

園芸市場情報

令和4年4月号

www.pref.chiba.lg.jp/ryuhan/engei/

発行：千葉県農林水産部流通販売課
首都圏マーケティングセンター
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1
大田市場事務棟4F
電話：03-5492-5416・5407
FAX：03-5492-5407

4月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年並、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年並か！

<今月の写真>

* 千葉県の野菜と花のフェア *

(東急大森店の大田市場まつり)

3月24日(木)から26日(土)まで、東急ストア大森店で「大田市場まつり」が開催されました。このイベントは、不定期ではありますが、年数回行われています。

今回は、「千葉県の野菜と花のフェア」として開催され、県産のキャベツ・だいこん・なばななど、花ではカラー・ストックなどが並べられ、ポスター掲示などにより消費者へのPR活動を行いました。会場を訪れたときは開店直後だったため、お客様の姿はまばらでしたが、毎回、かなりの集客力があり、好評を博しています。



CONTENTS (目次)

I 青果情報	1頁
3月（中旬まで）の経過	
東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格	
4月の見通し	
今月の青果物 特集「びわ」	
II 花き（切花）情報	6頁
3月（中旬まで）の経過（販売経過、品目別経過）	
4月の見通し（カーネーション、ガーベラ）	
2月の入荷量と単価の経過 <<確定値>>	
III 千葉県内市場における園芸品の市況概況	7頁
2月の青果物と花き	
IV やっちゃんば閑話	8頁
「販促活動」	
V 首都圏掲示板	9頁
3県（愛知・熊本・千葉）合同販促キャンペーン	

用語解説

園芸市場情報に使用する主な用語解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の幅を示す用語	平年並	: ± 2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ± 3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ± 6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

I 青果情報

1 2月下旬～3月中旬までの経過

気 象	<p>2月第5半旬は、北・東日本日本海側を中心に大雪・暴風となった所があった。26日頃からは東・西日本太平洋側で大陸からの高気圧でおおむね晴れ、暖かくなった。3月に入ると低気圧や前線、高気圧が交互に通過し、寒暖を繰り返しながら、14日には関東で夏日を記録し暖かくなったが、18日からはまた寒暖を繰り返した。</p> <p>気温は、2月下旬と3月上旬に数日平年を下回る日があったが、全国的に平年を上回った。</p> <p>降水量は、北日本・沖縄で多く、それ以外の地域では少ない地域が多かった。</p> <p>日照時間は、北日本・東日本日本海側で短く、それ以外の地域では長かった。</p>
-----	--

野菜類

入荷量	<p>「にんじん」は徳島県産の入荷が3月上旬より始まったが、前年と比べて本県の切り上がりのペースが遅かったため、前年を大幅に上回る入荷量となった。「レタス類」は低温等の影響で少ない入荷が続いていたが、中旬以降は後続産地の入荷増により、入荷量が回復傾向である。関東産が主の「だいこん」「葉茎菜類」についても、入荷量が伸び悩んだ。</p> <p>野菜全体では、2月下旬から3月中旬の入荷量は106,135 t（前年比97.2%）と前年並だった。</p>
相 場	<p>入荷量が少ない「だいこん」「レタス類」は前年を大幅に上回る高値が続いた。「にんじん」は大きな端境もなく、「ねぎ」も太物は販売苦戦し、入荷量に対し荷動きも悪かったことから安値が続いた。</p> <p>野菜全体では、2月下旬から3月中旬の価格は272円/kg（前年比115.7%）と前年をかなり上回った。</p>

果実類

入荷量	<p>「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」を中心に入荷した。</p> <p>貯蔵量が少ない「りんご類」、裏年の「みかん類」は、前年を大幅に下回った。「いちご類」は各産地3番果のピークとなり、前年を大幅に上回った。</p> <p>果実全体では、2月下旬から3月中旬までの入荷量は27,066t（前年比91.9%）と前年をかなり下回った。</p>
相 場	<p>価格は「りんご類」は入荷量が少なく、単価安だった前年を大幅に上回った。「いちご類」は、2月下旬から入荷量が増えてきたことから単価安傾向で、前年をやや下回った。</p> <p>果実全体では、2月下旬から3月中旬までの価格は573円/kg（前年比116.0%）と前年を大幅に上回った。</p>

東京都中央卸売市場における入荷量と価格

2022年2月下旬～3月中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	開市日数 本年6日・前年5日				開市日数 本年7日・前年7日				開市日数 本年7日・前年8日				開市日数 本年20日・前年20日			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	30,877	106.7	269	118.4	38,151	98.3	279	116.2	37,106	89.5	267	113.3	106,135	97.2	272	115.7
うち外国産	977	132.1	250	98.9	1,175	115.3	259	96.2	1,112	98.4	269	102.6	3,264	113.0	260	99.0
果実総量	8,232	106.7	581	118.0	9,940	92.8	573	115.4	8,893	80.8	565	114.9	27,066	91.9	573	116.0
うち外国産	788	90.6	248	117.5	1,051	94.0	266	121.2	1,057	81.8	256	113.2	2,896	88.3	257	117.1

主要品目一覧(都中央全体)

(単位:t、%、円/kg)

品目 (野菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	2,564	103.3	118	147.7	2,804	87.6	113	152.9	2,845	85.1	113	147.1	8,213	91.0	115	149.5
にんじん	1,632	125.8	100	59.4	2,319	131.0	111	53.1	2,348	103.9	106	48.3	6,299	118.2	106	52.2
はくさい	3,361	120.9	56	179.1	3,097	92.2	61	184.1	2,526	84.6	78	188.3	8,984	98.4	64	181.2
キャベツ類	4,550	102.8	99	170.7	5,668	97.8	114	185.1	5,708	84.4	116	182.1	15,926	93.8	111	179.5
ほうれんそう	439	102.7	461	143.4	605	108.2	432	123.9	571	103.9	350	114.7	1,614	105.1	411	126.2
ねぎ	1,079	123.1	318	59.4	1,233	105.1	347	66.5	1,269	106.4	302	66.7	3,581	110.4	322	64.5
レタス類	1,751	94.4	253	180.0	2,283	95.2	258	191.7	2,283	94.9	202	160.8	6,316	94.9	237	177.8
きゅうり	1,402	105.8	371	109.6	1,984	102.6	323	99.3	2,001	103.4	271	86.6	5,387	103.7	316	97.6
なす	433	89.1	485	110.8	623	92.2	458	108.0	749	96.6	407	100.2	1,805	93.2	443	105.5
トマト	1,469	105.5	376	116.4	1,866	95.8	381	107.7	1,832	88.3	373	105.2	5,167	95.4	377	108.8
ピーマン	451	114.8	733	107.2	590	90.6	684	107.4	645	92.2	645	108.3	1,685	96.7	682	108.1
さといも	135	139.5	296	83.1	153	114.1	293	81.6	160	113.7	289	84.2	447	120.6	293	83.0
ばれいしょ類	1,652	106.4	257	106.6	2,265	105.1	266	98.7	1,964	94.6	231	80.8	5,881	101.7	252	94.1
たまねぎ	2,297	94.9	219	204.8	3,151	92.9	225	212.5	2,702	69.9	233	224.4	8,150	84.2	226	214.5
生しいたけ	173	117.8	979	103.2	192	90.0	967	106.9	185	84.0	922	106.1	550	94.8	956	105.9
かぼちゃ	583	120.9	168	98.5	695	126.1	178	97.5	640	91.5	176	91.7	1,898	110.6	174	95.2
さやえんどう	59	89.0	1,210	131.8	79	71.5	1,275	150.8	94	89.3	1,059	135.6	231	82.2	1,172	139.7
かんしょ	898	131.8	294	113.8	956	110.8	301	114.6	871	100.3	313	113.6	2,726	113.0	303	113.7
かぶ	283	90.1	150	127.8	310	77.6	154	125.1	315	73.7	153	116.2	909	79.6	152	122.2
ごぼう	152	153.3	311	56.5	206	142.8	284	52.1	169	130.2	318	55.9	527	141.2	303	54.6
こまつ菜	279	89.9	390	237.3	364	93.2	346	213.3	395	92.9	246	152.6	1,039	92.2	320	196.9
こねぎ	110	98.7	817	118.1	127	83.3	796	121.4	144	79.5	790	131.6	380	85.6	800	124.6
糸みつば	40	110.9	460	131.9	53	88.6	463	126.2	47	80.9	342	129.5	139	90.9	421	130.1
しゅんぎく	61	103.4	571	136.0	66	85.4	544	130.9	56	87.5	471	109.6	183	91.4	531	126.0
いら	206	98.2	823	153.4	239	85.9	816	180.5	246	84.6	773	178.7	691	88.7	803	171.7
セルリー	232	129.0	250	103.2	272	115.4	290	106.3	265	95.1	324	111.5	770	110.8	290	106.5
カリフラワー	137	141.9	210	96.1	192	146.6	204	85.6	179	166.3	197	79.8	508	151.6	203	86.4
ブロッコリー	885	90.0	368	134.1	1,441	105.9	325	118.3	1,540	106.2	250	90.6	3,865	101.9	305	110.9
サラダな	17	101.3	517	146.9	22	99.5	486	149.3	26	92.5	409	137.9	65	97.1	464	144.8
パセリ	11	98.6	1,021	113.7	14	82.0	912	113.2	16	86.3	826	102.2	41	87.6	908	109.6
チンゲンサイ	85	99.0	358	154.9	110	76.6	316	170.5	123	88.6	250	143.3	318	86.4	301	157.2
ミニトマト	547	132.9	605	106.0	646	110.0	634	99.9	645	104.0	618	98.8	1,837	113.5	620	100.8
いんげん	41	100.7	1,066	96.8	56	74.2	1,269	132.2	67	82.4	998	112.1	165	83.1	1,108	115.3
そらまめ	39	65.9	818	140.4	60	46.9	844	161.9	113	58.7	706	165.6	212	55.8	765	158.6
やまといも	28	120.5	556	102.2	28	79.0	554	102.5	25	61.3	570	105.0	81	81.4	560	103.2
根しょうが	44	111.0	581	88.1	58	94.3	703	93.9	64	86.2	733	91.0	166	94.7	682	90.7
マッシュルーム	28	106.2	1,006	101.0	32	77.1	994	109.8	32	68.1	1,005	114.9	91	80.1	1,001	109.6

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
みかん類	1,164	89.3	363	105.8	994	81.2	418	111.2	605	67.4	458	108.3	2,762	80.7	403	107.4
(早生みかん)	7	129.9	328	100.6	8	99.8	427	132.6	4	61.3	534	134.8	19	96.2	411	118.7
(普通みかん)	1,133	88.4	347	103.7	963	80.5	403	110.1	585	67.6	445	108.8	2,681	80.2	388	106.4
かんきつ類	2,802	116.1	367	107.0	3,580	91.7	361	104.0	3,171	78.8	351	107.1	9,553	92.4	359	106.1
りんご類	1,570	89.4	364	133.7	1,959	76.2	366	140.3	1,848	66.5	377	144.8	5,376	75.7	369	140.1
(ふじ)	1,325	87.7	364	135.8	1,632	74.5	361	139.8	1,558	67.2	372	144.3	4,515	75.0	366	140.4
いちご類	1,572	134.0	1,436	102.3	1,989	122.1	1,335	95.4	1,955	119.2	1,218	87.4	5,516	124.2	1,322	94.5
(とちおとめ)	665	122.7	1,379	107.5	820	107.8	1,257	99.2	806	111.1	1,159	91.9	2,291	113.0	1,258	99.1
(あまおう)	251	139.5	1,573	96.7	280	116.0	1,563	95.1	296	100.6	1,370	86.5	827	115.6	1,497	92.7
メロン類	79	105.1	1,065	111.0	104	134.9	1,051	93.1	96	90.0	1,299	106.3	279	107.8	1,140	102.0
(アールスメロン)	45	116.9	1,312	96.5	49	102.0	1,518	100.4	69	101.1	1,528	99.1	163	105.3	1,466	98.5
すいか類	46	99.0	421	103.9	103	112.2	463	106.0	150	90.3	439	104.6	298	98.2	444	105.1
(すいか大王)	33	101.8	331	102.4	59	92.7	355	95.3	92	80.3	346	101.5	184	87.4	346	99.6
(こだますいか)	13	92.5	655	109.2	44	156.1	607	104.6	58	112.2	586	98.6	115	122.5	602	101.8
ぶどう類	30	104.7	586	118.5	67	164.0	504	106.9	45	89.3	525	122.5	142	118.5	528	115.0
かき類	8	44.6	722	135.3	1	10.4	455	65.8	1	69.8	465	83.1	10	36.1	686	118.8

主要品目一覧(都中央千葉県産)

品目 (野菜)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
だいこん	889	100.7	114	126.3	1,073	79.5	113	137.7	1,211	69.6	115	139.5	3,173	79.8	114	135.6
にんじん	1,149	127.4	103	59.9	1,347	143.2	107	51.3	897	168.8	88	45.2	3,393	142.9	101	52.6
キャベツ類	1,176	90.0	92	163.7	1,575	90.2	100	172.9	1,682	100.9	107	176.4	4,433	93.9	100	172.2
ほうれんそう	32	79.9	361	152.6	39	99.3	340	155.6	29	123.1	276	120.7	100	97.2	328	143.9
ねぎ	404	97.3	328	60.9	525	98.0	349	66.4	499	95.7	305	66.6	1,428	97.0	328	64.9
レタス類	75	107.4	319	181.4	81	100.5	325	201.5	80	101.5	242	171.9	237	103.0	295	185.9
きゅうり	239	95.0	352	111.0	335	89.1	303	100.1	282	89.5	264	90.8	857	90.8	304	100.4
トマト	55	111.8	340	120.3	74	95.5	347	113.0	68	94.2	331	107.1	198	99.0	340	112.5
さといも	18	119.9	276	86.3	26	162.1	262	72.5	18	101.3	258	82.3	62	126.7	265	80.1
かんしょ	468	123.3	284	114.0	514	103.6	294	116.6	492	101.3	307	115.3	1,474	108.3	295	115.1
かぶ	258	90.1	149	126.9	276	76.5	155	125.3	289	74.1	154	116.3	823	79.4	153	122.0
こまつ菜	8	66.8	315	162.2	10	60.8	321	157.3	12	81.4	267	125.2	30	69.3	298	145.9
しゅんぎく	21	93.3	585	134.5	20	71.5	557	127.4	16	94.7	499	110.5	57	84.8	551	125.2
サラダな	9	134.5	487	165.3	11	131.2	460	161.1	11	113.7	400	150.4	30	125.1	446	159.2
パセリ	5	100.2	929	121.3	7	82.4	845	121.9	8	104.0	756	98.9	19	94.6	832	113.0
ミニトマト	85	193.1	325	68.9	85	131.7	426	88.8	80	169.2	412	67.5	249	160.5	387	74.9
やまといも	16	117.5	556	101.4	14	67.4	564	104.1	12	53.0	580	108.2	42	73.4	566	104.6

品目 (果実)	2月下旬				3月上旬				3月中旬				2月下旬～3月中旬合計			
	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
メロン類	2	142.6	897	72.5	2	119.7	1,156	92.9	2	69.7	1,330	106.3	6	97.7	1,144	91.8
(アールスメロン)	2	139.9	899	72.7	2	119.7	1,156	92.9	2	69.4	1,328	106.2	6	97.0	1,146	92.0

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。
0は単位に満たないもの。ーは数値の発表がないもの。

前年比10%以上
前年比10%以下

資料:東京青果物情報センター速報

2 4月の見通し

野菜

「にんじん」や土物類を中心に西南暖地からの入荷ウェイトが増える。

3月下旬には季節外れの冷え込みがあったが、気温上昇と作型や産地の切り替わりにより、多くの品目で入荷は安定化すると見込まれる。「たまねぎ」は道産がほぼ切り上がるが、後続産地は低温や干ばつの影響で生育遅れや小玉傾向となっている。

野菜全体では、入荷量は前年並で、価格は前年をやや上回る見込み。

果実

「いちご類」「かんきつ類」「りんご類」を主体に入荷する。

入荷量は、「かんきつ類」は前進出荷している品種や品質の状況から例年より早く切り上がり、「いちご類」は大きな山なく、ピークが続いて多くなった前年よりは少ない見込み。また、「りんご類」も貯蔵量が少ないため、少ない。

価格は、コロナ禍で業務需要が減っていた「メロン類」では、まん延防止等重点措置が解除されたため、引合いが強まることが期待されている。果実全体の入荷量が少ない傾向のため、全体的に前年より高くなる見込み。

果実全体では、入荷量は前年を下回り、価格は前年を上回る見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	⇒	⇒	↑↑	↗	主産地は千葉、茨城県。神奈川県は上旬でほぼ切り上がり、主となる本県産は気温上昇により入荷量の回復が見込まれる。
キャベツ類	↘	⇒	↑↑	↘↘	主産地は神奈川、愛知県。神奈川県は春系は中旬よりピーク入り、愛知県は漸減ながらも遅れていた分が出荷され十分な入荷量が見込まれる。
ねぎ	↗	⇒	↓↓↓	↗↗	主産地は千葉、埼玉県。各産地、低温や乾燥による生育停滞や葉傷みが見られていたが、春ねぎは太り良く、4月中旬には初夏ねぎの入荷も始まる。
きゅうり	⇒	⇒	↘	⇒	主産地は群馬、埼玉県。低温や加温控えにより遅れていた分が入荷し、中旬からは無加温作も出揃うため、不足感はない入荷となる見通し。
トマト	⇒	⇒	↘	↘↘	主産地は熊本、栃木県。現状は小玉傾向の産地が多いが、4月も同様の傾向が続く産地が多い見通し。気温上昇により着色進み出荷ペースは早まる。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗, ↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↑↑, ↓↓	大幅高, 大幅低: ±16%以上

3 今月の青果物

びわ

主要産地のびわの入荷量(東京都中央卸売市場)

産地	2021年度4月入荷量	2021年度4月シェア率
千葉	2 t	2.5 %
長崎	76 t	89.9 %
愛媛	0 t	0.0 %
香川	0 t	0.0 %

今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場では、5月下旬のピークに向け、びわの入荷が2月下旬からスタートしています。

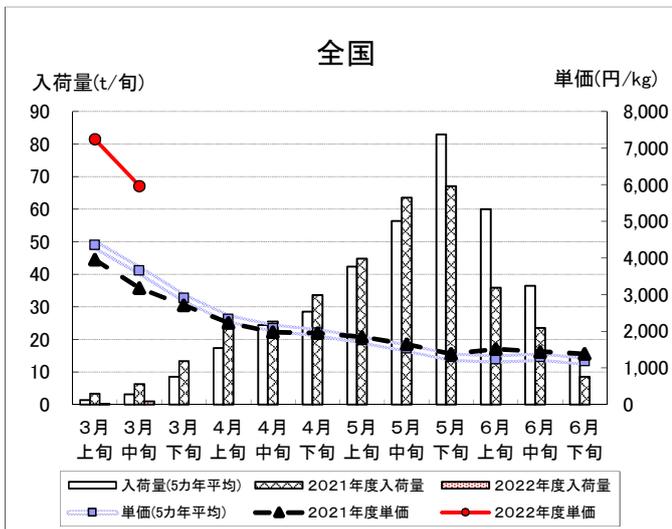
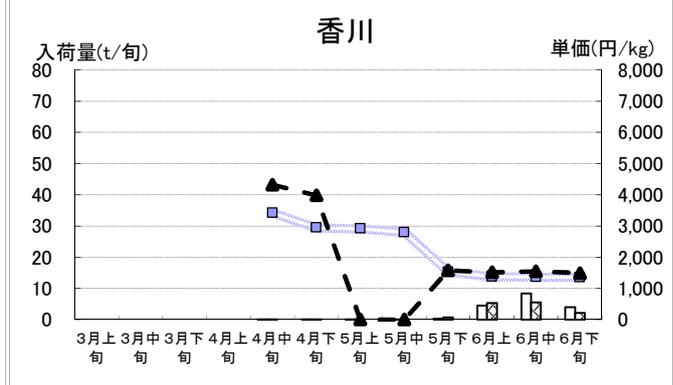
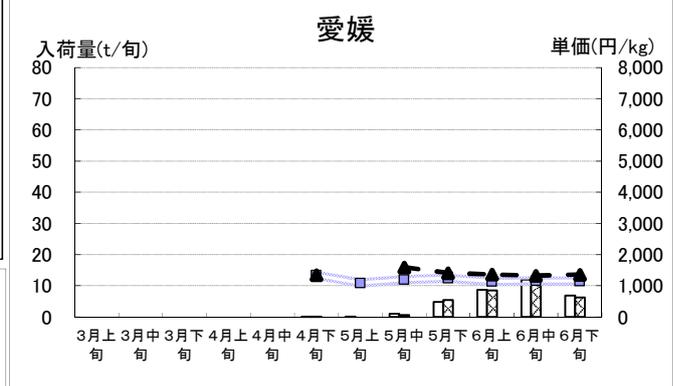
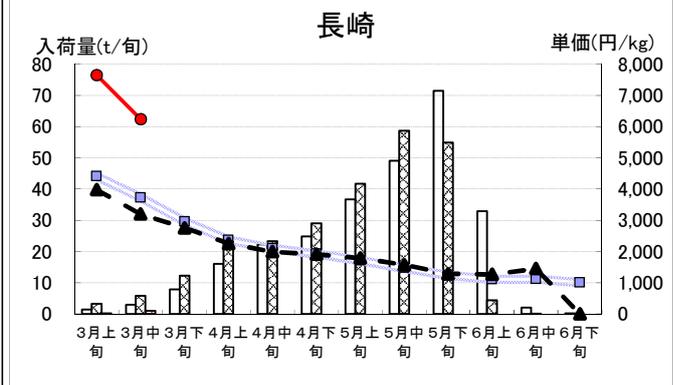
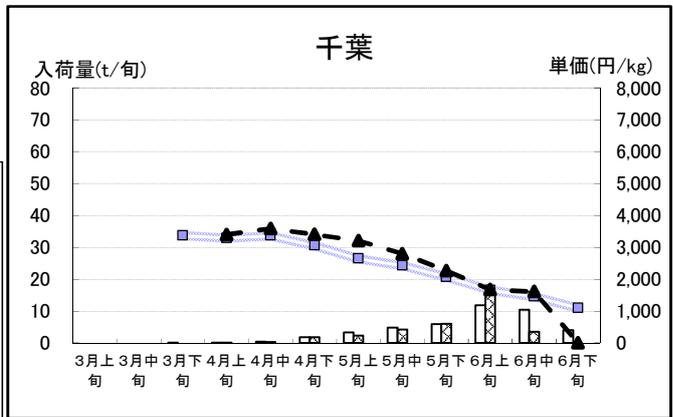
例年2月下旬から3月上旬に長崎県のハウス栽培の出荷が始まり、4月上旬頃から千葉県のハウス栽培の出荷が始まります。その後、長崎県の露地びわが5月の連休前後から始まり、千葉県の露地びわが5月下旬頃から始まります。

2021(令和3)年の年間入荷量シェアは、長崎県が73.2%、次いで千葉県が9.7%、愛媛県が9.4%、香川県が4.0%と長崎県が多くシェアを占めています。

現在は、長崎県と鹿児島県から入荷があり、主産県である長崎県は、生育が早かった前年に比べ2週間程度遅れた出荷となりました。雨量が少なかったため、小粒傾向の見込みです。ハウス物のピークは4月下旬から連休期間中に露地もの出荷が始まる予定です。入荷は、平年よりやや少なかった前年並みの見込みです。千葉県は、前年同様ハウス物の出荷は4月中旬からの見込みで、2019年の台風被害からの復興は進んでいます。出荷量は増えてきた前年並みで、平年よりは少ない見込みです。

全体の入荷量は少なかった前年をかなり上回るものの、平年をやや下回る見込みです。

4月入荷予測	10,150t(前年比99.4%、平年比98.5%)		
4月価格予測	95円(前年比137.5%、平年比104.7%)		
4月市況予測	(上旬) 弱い ↘↘	(中旬) 弱い ↘↘	(下旬) 弱い ↘↘



II 花き(切花)情報

3月(中旬)までの経過

2月下旬から3月上旬は彼岸需要に向けて平年を大幅に上回る相場展開であった。3月中旬は寒さで遅れていた露地物が潤沢となり一時相場を下げたものの平年はかなり上回った。

販売経過 (東京都中央卸売市場大田市場)

項目	経過
入荷量	2月下旬は平年をかなり上回った。3月上旬は平年をやや下回り、3月中旬は平年並であった。
相場	2月下旬から3月上旬は平年を大幅に上回り、3月中旬は平年をかなり上回った。
動向	継続的な品薄感から彼岸需要は好調な相場。彼岸後も洋花は歓送迎の需要により相場は堅調となる見込み。

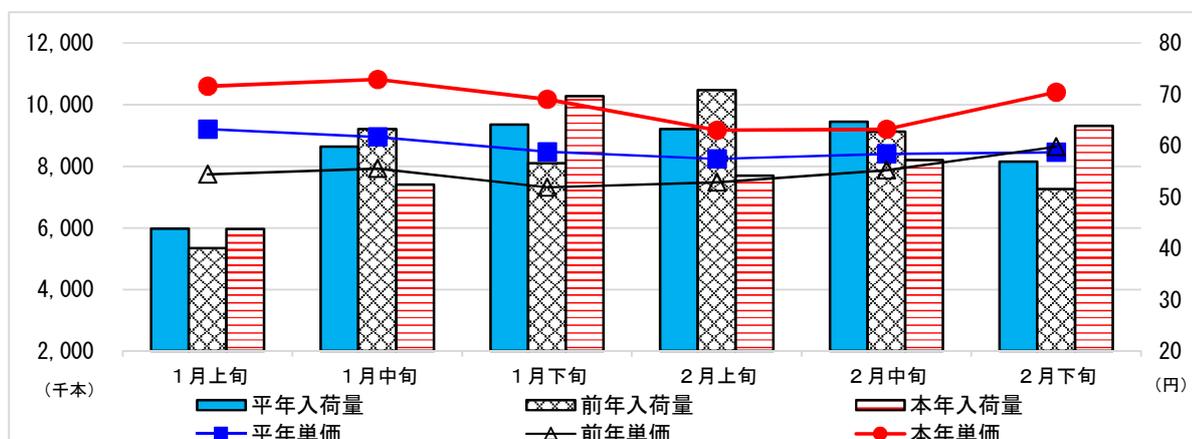
品目別経過

品目	経過
輪キク	(株)大田花き お彼岸需要に向けた出荷となったが、産地によっては業務需要縮小や労働力問題で作付け減少。また、冷え込みの影響もあり、一部遅れあり。そのため、前半は品薄の影響を受け高値で推移。お彼岸向けの納品が落ち着くと相場も下落した。
キンセンカ	(株)フラワーオークションジャパン 千葉より入荷。1、2月の寒さの影響で14日まで数量増えず堅調相場。20日以降需要減で軟調相場。
カラー	(株)大田花き 千葉、愛知ともに上旬から数量増加。ホワイトデーや彼岸需要期にも数量まとまり、単価面でも良好な販売となった。

4月の見通し

品目	見通し
カーネーション	(株)フラワーオークションジャパン 愛知、千葉、長崎、栃木等より入荷予定。16日頃から母の日需要始まる見込み。数量は不安定な見込み。
ガーベラ	(株)大田花き 各産地、一部で早期改植が始まる品種等もあるが、概ね昨年並からそれ以上の出荷量となる。4月18日のガーベラ記念日向けのフェアも誘致し、ガーベラ販売強化月間としたい。

2月の入荷量と単価の経過<<確定値>>〔株)大田花き〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成 平年値は過去3カ年の平均

Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

青果物

単位：t、円/kg

品目	R4.2月				累計 (R4.1～R4.2月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
野菜	15,174	0.82	219	1.20	30,963	0.85	210	1.13
だいこん	1,592	0.72	102	1.34	3,541	0.81	85	1.05
にんじん	1,006	1.15	85	0.62	2,077	1.05	87	0.68
はくさい	1,424	0.85	57	1.42	3,167	0.80	50	1.20
キャベツ	2,493	0.81	97	1.59	4,885	0.85	88	1.18
ねぎ	776	1.32	275	0.60	1,777	1.35	247	0.61
トマト	392	0.70	368	1.17	843	0.74	358	1.17
きゅうり	485	0.85	386	1.02	970	0.93	370	0.97
ばれいしょ	942	0.94	248	1.06	1,779	0.98	247	1.13
たまねぎ	1,313	0.63	201	2.54	2,692	0.67	192	2.45
レタス	530	0.60	302	1.77	1,090	0.69	287	1.49
果実	4,050	0.91	477	1.19	8,421	0.89	454	1.20
みかん	952	0.92	299	1.09	2,631	0.89	268	1.12
かき類	7	1.07	516	1.39	26	1.14	524	1.25
グレープフルーツ	24	0.56	308	1.40	62	0.77	275	1.22
なし類	0	-	0	-	2	0.25	304	1.15
ぶどう類	17	0.64	677	1.42	29	0.50	960	1.63
いちご類	585	1.07	1,425	1.08	1,026	0.96	1,548	1.17
すいか類	2	1.39	498	1.13	2	1.71	431	0.98
メロン類	15	0.92	744	1.15	26	0.82	815	1.28
バナナ	345	0.81	170	1.17	716	0.85	167	1.18
りんご	583	0.80	353	1.33	1,152	0.82	354	1.32
その他	194	0.90	323	1.30	405	0.94	357	1.24
青果物合計	19,418	0.84	274	1.22	39,789	0.86	264	1.16

花き

単位：千本（千鉢）、円/本（鉢）

品目	R4.2月				累計 (R4.1～R4.2月)			
	入荷量	前年比	単価	前年比	数量	前年比	単価	前年比
切り花	723	0.76	62	1.16	1,455	0.85	67	1.23
きく	176	0.74	56	0.94	373	0.86	57	0.95
バラ	21	0.97	111	1.00	45	1.07	119	1.09
カーネーション	126	0.77	47	1.17	270	0.91	48	1.16
枝物	31	0.96	122	0.99	57	1.13	104	0.97
鉢物	56	0.94	145	0.89	110	1.06	157	0.95
その他	0	-	-	-	0	-	-	-
花き合計	810	0.78	70	1.12	1,622	0.87	75	1.19

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示

※「-」は、数値の発表がないことを示す。

IV や っ ち ゃ ば 閑 話

「販促活動」

先行きの見えないコロナ情勢ではありますが、先月約2ヶ月半ぶりにまん延防止等重点措置が全国で解除されました。

先月は卸の協力で、千葉県フェアを開催することができました。量販店からの要望もあり、2年ぶり？にチーバくんも登場し、コロナ感染対策を行いながら多くの人に写真を撮っていただきました。



ポーズをせがまれるチーバくん

店舗担当者のお話を聞くと、こういう情勢のため、中々人を集められず、会話もできなかったが、チーバくんが来てくれたおかげで、お客様との会話のきっかけになり、旬の野菜や魚の説明ができ、よく買ってもらえました。とのお言葉を頂戴いたしました。

他県も農産物の販促では苦勞していて、ノベルティ添付、プレゼントキャンペーン、デジタルサイネージを用いた産地紹介や農業者のPR映像、クッキング映像等様々です。しかし、売り場でじっくりと映像を見てもらうには、よっぽど魅力あるもの・インパクトのあるものが必要です。他店舗の担当者からも映像での販促は難しい、ノベルティがあると嬉しいなと言われました。

今まで当たり前に行えていた販促活動ができなくなり、今回のフェアを通して売り場で人から人へ気持ちを込めて情報を伝えることは、販売促進に直結することを再認識いたしました。



販促資材を活用した野菜売り場

ただ、私の仕事は量販店で売ればいいで終わらず、消費者に新鮮な千葉県産の農産物の素晴らしさを知ってもらわなければならない、制限される中での効果的なPR方法について頭を悩ます日々であります。是非良い案がございましたら情報提供にご協力下さい。

今年度もやっちゃば閑話をよろしくお願いいたします

(出不精な旅行好き)

V 首都圏掲示板

3県合同カラー販促キャンペーン

「ホワイトデーはカラーを贈る日」を合言葉に、3月7日から11日まで大田市場花き棟中央通路において、カラーの産地である千葉・愛知・熊本県が合同でカラーのPR展示を行いました。この展示は2011年から始まり、今年で12回目となります。

千葉県からは君津市の2組合が品種や規格の異なる17アイテムを展示した中で、今年は新品種「Brilliant・Bell（ブリリアント・ベル）」のデビューを報告し、来場された買参人の方々にその姿を披露しました。



(左)Brilliant・Bellの特設コーナー (中央)多様なアイテムを集めました

ご提供いただいている青果物及び花き産地情報について

首都圏マーケティングセンターでは、青果物及び花きの産地情報の提供を全農業事務所をお願いしているところです。頂いた情報については、他県や全農、卸売会社との情報交換会議の基礎資料として活用させていただいているほか、農林水産省や花きの仲卸・小売店等の流通業界に情報提供させていただいています。

新型コロナウイルスの感染拡大予防の観点から、人の移動や集会等の開催が自粛される傾向にあり、生育情報や産地の様子、取組等の積極的な情報発信がますます重要になっています。本年度につきましても、引き続き、毎月の情報提供をお願いいたします。



読者の皆様へのお知らせ

令和2年2月から、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、多くの行事が中止や延期、規模縮小を余儀なくされました。いまだに予断を許さない状況が続いていますが、今年も大田市場の桜はきれいに咲き誇っています。

さて、4月1日付けの定期人事異動により、首都圏マーケティングセンターも下記のとおり新体制でのスタートとなりました。

流通販売情報の収集・発信、首都圏におけるセールスプロモーションの展開、量販店等大口需要に対応したオール千葉での販売体制づくりの推進等に取り組んでまいります。

また、今年度から、本県産青果物・花きに加え、畜産・水産も含めた販促活動に取り組むこととなりましたので、関係機関の皆様には協力をお願い申し上げます。

記

令和4年度

農林水産部流通販売課首都圏マーケティングセンター職員

職	氏名	連絡先
室長	森田 大造	〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1 大田市場事務棟4階 電話：03-5492-5416 FAX：03-5492-5407
副主幹	三原 千加子（新任）	
副主査	柴田 俊介（令和4年1月着任）	
副主査	飯生 智久（新任）	

～メールマガジン配信のご案内～

ホームページ情報の更新内容などをお伝えする電子メール（メールマガジン）を配信しています。ご希望の方は下記メールにてお申し込みください。

宛先：nousin007@mz.pref.chiba.lg.jp

※タイトル欄に「メールマガジン希望」、本文に所属（勤務先）と担当者名を記入してください。